

第103号
2025年11月

広報 なんざん



暑さも和らぎ季節の移ろいを感じる頃となりました。
朝夕は涼しくなりますので、体調を崩されませんよう身体に気をつけてお過ごし下さい。



医療法人
陽和会

南山病院



基本理念 療養者の立場に立った医療

基本方針 ①チームワークが良く信頼される病院

②向上心を持ち良質の医療をめざす

南山納涼祭り

さる10月3日、当法人では施設ご利用者さまならびに地域の皆さまを対象に、秋の納涼祭を開催いたしました。晴天に恵まれたこの日、約300名の皆さまにご参加いただき、会場は笑顔と歓声に包まれ、心温まるひとときとなりました。

利用者さまによるカラオケ大会では、懐かしの昭和歌謡から最新のヒット曲まで、個性豊かな歌声が響き渡り、会場は温かな拍手に包まれました。盆踊りでは職員も輪に加わり、踊りの輪が広がるにつれて参加者同士の距離が自然と縮まり、笑顔で踊る姿に心が和みました。地元糸満市の西崎青年会による力強い太鼓の音と躍動感あふれる踊りは、地域とのつながりの大切さを改めて感じる貴重な時間となりました。さらに、職員によるジャズ演奏では、軽快なリズムと心地よい音色が会場を彩り、参加者の皆さまを魅了しました。

祭りの締めくくりには、夜空に美しい花火が打ち上げられ、色とりどりの光が秋の夜空を華やかに彩りました。歓声とともに秋の夜に華やかな幕を閉じました。ご参加・ご協力いただいた皆さま、ご協賛いただきました企業の方々に心より感謝申し上げます。

納涼祭り実行委員会委員長 上原 一輝



児童思春期外来の診療時間拡充とクロザピン治療の導入について

当

院では地域のニーズに応えるべく、児童思春期外来の診療体制を見直し、令和7年9月より土曜日午前中の診療枠を拡充いたしました。学校生活や家庭環境に悩みを抱えるお子さまや保護者の方々が、より受診しやすい環境を整えることで、早期の相談・支援につなげることを目指しています。

また、統合失調症の治療において、従来の薬剤で十分な効果が得られない方への新たな選択肢として、クロザピン治療を開始いたしました。厳格な管理体制のもと、安全性を確保しながら治療を提供してまいります。

今後も、患者さま一人ひとりに寄り添い、地域に根ざした精神医療の充実を図り、安心してご相談いただける病院づくりに努めてまいります。

診療部 部長 森園 修一郎

就労選択支援ブリッジ開設

令

和7年10月より新たな福祉サービス「就労選択支援」がスタートしました。これに伴い、医療法人陽和会 就労選択支援事業所ブリッジが設立されました。就労選択支援は、本人の希望を尊重した適切な選択を支援する新しいサービスです。就労系サービスや一般就労を希望する方に対し、1カ月の期間の中で、模擬的な作業場面や職場実習などを通して就労能力や適性の評価、就労に関する意向を確認し、アセスメントの結果をケース会議で共有していきます。本人の希望する将来のため、次にどんなステップを踏むのが適切か、地域にはどんな資源があるのか情報提供をしながら、本人が自分の人生を選択するためのサポートをしていきます。

就労選択支援員 平良 和花

デイケアきらら・きらら2 敬老会♪

9月25日、認知症デイケアきらら・きらら2の合同で敬老会を開催しました。日頃の感謝をこめて、数週間前から職員が準備を重ね「真っ赤な太陽」「ひまわり娘」「エイサー」の余興を披露。利用者さまの笑い声と手拍子が会場いっぱいに広がり、おおいに盛り上がりました。合同開催ということで、きらら・きらら2、またパルクの利用者さまも参加され、普段は顔を合わせる機会の少ない利用者さま同士も交流を深めることができ、心温まるひとときとなりました。これからも皆さまが笑顔で健やかな日々を過ごされますよう職員一同心より願っております。

重度認知症デイケア きらら2 看護師 大嶺 幸乃



大盛り上がりでした！
来年も楽しみです！！

真っ赤な太陽隊より



オレンジカフェをくる糸満で開催！

くる糸満で去った8月26日にオレンジカフェ（認知症カフェ）を開催しました。今回は認知症の周辺症状についての説明と劇をとおして「対応について考える会」にしました。当院職員と糸満市地域包括支援センター職員で劇団きららを結成し、認知症高齢者とその息子嫁のやり取りを具体的に実演しました。質疑応答では「こんな時どうしたらいい？」と相談もあり、対応についてアイデアを出し合いました。

後半は来場者とスタッフ全員で和やかな雰囲気の中、今までの経験や相談事を話し合うことができ良かったと思います。今後もオレンジカフェは開催していく予定です。劇団員も募集中です！

認知症デイケアきらら 主任 上地 ちさと



「認知症」って何だろう？



劇団きらら
具体例の劇☆



体験談の
共有会

禁煙がつなぐ健康の輪



新 人職員研修を通して、禁煙によって生じるリスクや禁煙がもたらすメリットについて理解することができました。そして、受動喫煙が周囲の人の健康にも影響を及ぼすことから、喫煙が本人だけの問題ではなく、禁煙が如何に重要であるかを実感できました。

当法人では、禁煙に関する様々な取り組みが実施されていますが、入院患者さまの安全面を考慮して始まった取り組みが、結果的に職員や家族等の健康を守ることに繋がっていると感じました。

心理科 城間 唯

編集／発行

医療法人陽和会 南山病院 TEL.098-994-3660

〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数 406 番地の 1 FAX.098-994-2598

E-mail info@nanzan.or.jp URL http://www.nanzan.or.jp/

附属施設

精神科 デイケア・デイナイトケア・ナイトケア パルク

重度認知症デイケア きらら・きらら2

訪問看護ステーション ひまわり

相談支援センター(特定・児童) なんざん

グループホーム レンメル／グループホーム やすらぎの里

就労継続支援B型 ワークライフサポート南山

南部地区障害者就業・生活支援センター/就労選択支援 ブリッジ



QR コード

◎この内容はインターネット (http://www.nanzan.or.jp/) でも公開しております。

南山病院

検索

※本誌はUDフォントを使用しております。

